

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
児童文学論		岸 美桜	講義	2	後期
必修・選択	修了要件	選択			
	資格要件				
学習目標	優れた児童文学作品との出会いは、子どもの内面的な成長に大きな影響を及ぼす。児童文学に通じた保育者となるために、本講義では、作品の鑑賞を通じて児童文学の概念を整理し、自らの児童文学観を確立する方法を学ぶ。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	児童文学とは何か（1）	児童文学の分類、種類、様式			
2	児童文学論の構築	児童文学研究の方法論（作家・作品論）			
3	昔話絵本	昔話の定義 法則 優れた昔話絵本とは			
4	月刊絵本「こどものとも」	「こどものとも」が果たした役割			
5	岩波子どもの本	「岩波子どもの本」が果たした役割			
6	文字なし絵本	絵本における絵の役割 「絵を読む」とは			
7	しかけ絵本	しかけ絵本（歴史・種類・作成方法）			
8	遊ぶ絵本	「遊ぶ絵本」の特質			
9	ことば遊びの絵本	ことば遊びと絵本			
10	赤ちゃん絵本	乳児と絵本 赤ちゃん絵本の特質			
11	バリアフリー絵本	バリアフリー絵本（成り立ち・種類・作成方法）			
12	知識絵本	知識絵本（歴史・種類）			
13	行事絵本	保育現場における行事絵本			
14	大人を対象とした絵本	大人が読む絵本 絵本の対象年齢とは			
15	児童文学とは何か（2）	児童文学の意義、文学性			
参 考 書	藤本朝巳「絵本のしくみを考える」日本エディタースクール出版部 2007 南雲治嘉「絵本デザイン あなたが感動の絵本を作るために」グラフィック社 2006				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	普段から児童文学作品に親しむ姿勢を期待する。期末に読書記録の提出を求める。				
評価の方法と時期	評価方法：論述試験 評価時期：終了時に総括的に評価				